

鎌 総 第 2688 号

令和元年（2019年）12月12日

鎌倉市議会議員

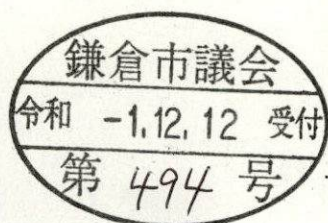
久 坂 く に え 様

鎌倉市長 松 尾



文書質問への回答について

標記の件につきまして、別紙のとおり回答します。



事務担当

総務課総務担当（内線2242、2243）

議会受付番号	文書質問第 14 号
質問者	長嶋 竜弘 議員
答弁する者	市長 (都市整備部道路課)

文書質問に対する答弁書

鎌倉市議会基本条例第 7 条第 3 項の規定に基づく文書質問第 14 号の質問について、次のとおり答弁いたします。

1 質問の内容

鎌倉駅東口駅前広場改修工事により、鎌倉駅東口駅前広場の交通は混乱しており、大変危険な状態である。別紙写真のとおり納品車や一般車の駐車車両によってバスの通行が困難な状況である。また歩道も幅員を狭められており、通行に大きな支障が発生している。

紅葉の混雑時期、またこれから年末年始に向けて一番混雑する時期に、一番混雑する 1 番のりば周辺の工事をやる必要性は無く、年明け初詣が落ち着いた時期以降の、すいている時期に行うべきであり、工事工程のミスである事は明白である。

御代川前では、バス乗車時に高齢者がころんだ、仮設のフェンスにバスがぶつかった、左折者が曲がり切れず縁石を乗り越えてフェンスの支柱をへし折った等、私が知っているだけでも多数の事故が発生している。

事故を起こさない為にも、年末年始に向けて一刻も早く対応策をとっていただく必要があると共に、交通への影響が極力ないようにする為に、今一度工事工程等の見直しをするべきだと思いがいかがか。

2 質問の理由

事故防止のため、一刻も早く改善をはかる必要がある。

3 答弁

御質問の工事中における安全対策につきましては、ドライバーへの注意喚起として、歩道巻き込み部の歩車道境界にカラーコーン等を設置し車両からの視認性を確保しています。

また、歩道に段差がある箇所には養生マットを設置するなどして歩行者の安全確保に努めてまいります。

なお、1 番のりば付近の工事工程につきましては、年末年始の混雑する時期を避け、1 月中旬頃からの着手を予定しており、交通への影響を少なくするよう努めています。